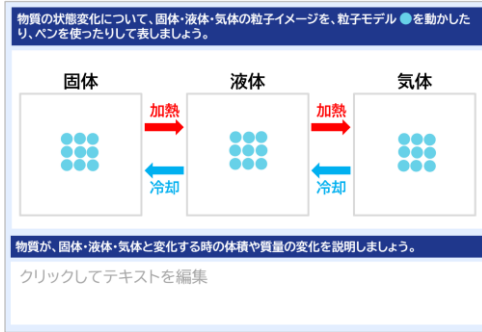
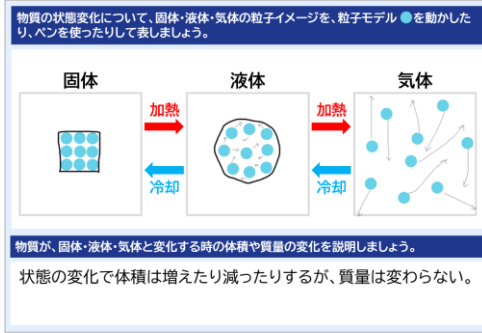



学年	教科等	単元等	活用アプリ
中1	理科	物質の状態変化	オクリンクプラス
授業内容	物質の性質や三態の状態変化における規則性を見いだして表現してみよう		<p>カード</p>  <p>カード（入力例）</p>  <p>共有コード</p>  <p>共有コードを入力、またはカメラを起動して二次元コードを読み込む</p> <p>pb01K69M8CX55MKAY1CTCACKT8QB</p>
授業の流れ：	<ol style="list-style-type: none"> 各自で、マイボードに送られたカードを開く。 ろう※やエタノール※の状態変化について調べたことをもとに、固体・液体・気体の状態変化を粒子のモデルを使って図やペン機能でカードに表す。 ※ほかの物質でも可。 物質が固体・液体・気体と変化する時の体積や質量の変化について、説明をカードに入力する。 作成したカードをみんなのボードに送り、ペアやグループになって考えを伝え合う。 固体・液体・気体の状態変化と質量、体積の関係について先生の説明を聞く。 マイボードの自分のカードを見直し、必要があれば追記や修正を行う。 水の状態変化と質量、体積の関係について先生の説明を聞く。 「固体・液体・気体によって粒子の並び方や運動の様子はどのように変わるか」「状態変化と質量、体積の関係」について考えをノートにまとめる。 		
サポータおすすめポイント	<ul style="list-style-type: none"> 各自で予想し、考えたことを全体で共有することで、主体的に学ぶ意欲につながります。 実際に手を動かして粒子のモデルで表すことで、考えを広げたり、見直したりすることが容易にでき、正しい理解の定着につながります。 		